INAX

保証書付

住宅用システムトイレ

リラステージCシリーズ

SUC-088Cタイプ
SUC-0812C、SUC-0816Cタイプ

取扱説明書

**このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ
正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に
大切に保管してください。**

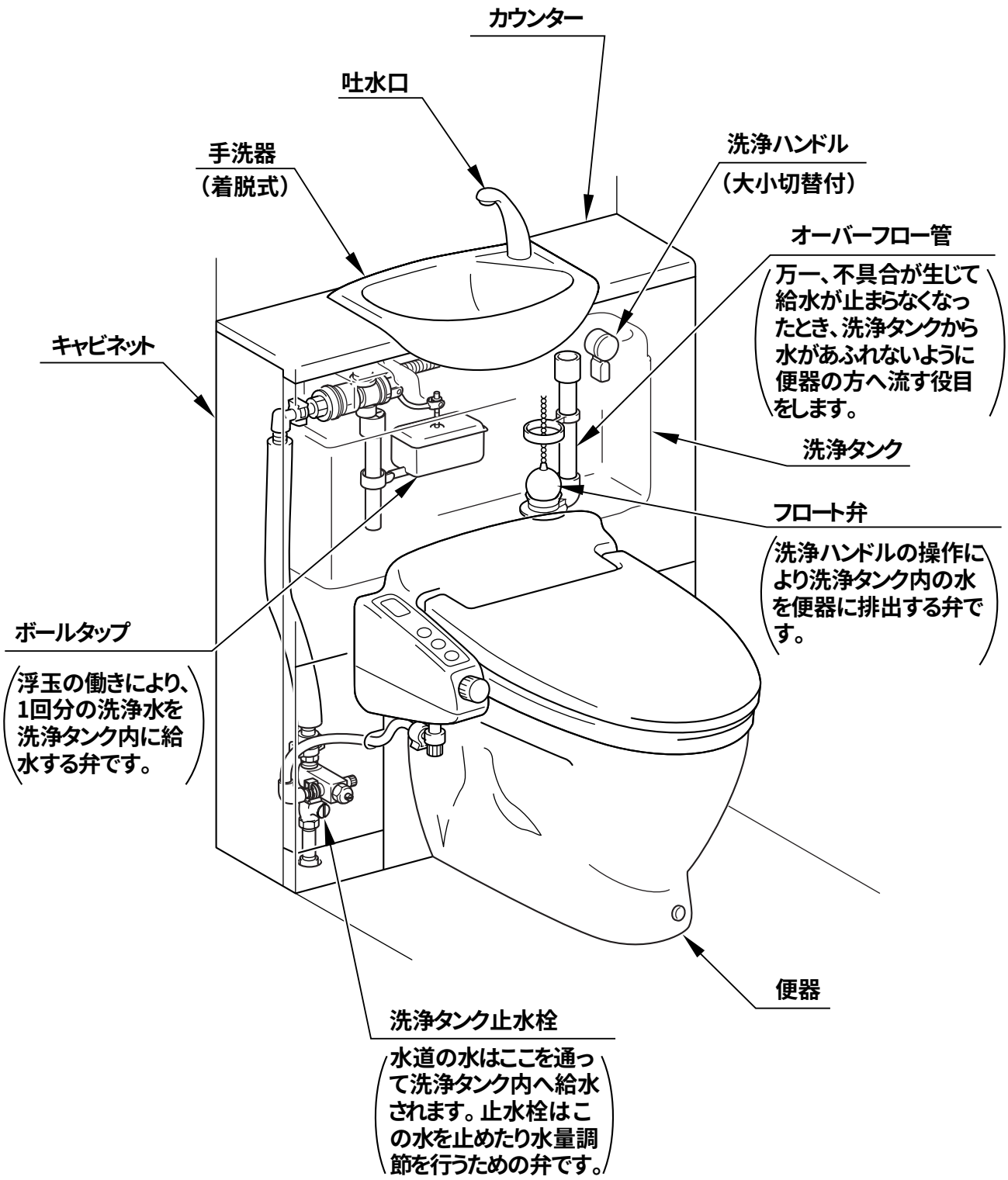
**この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書を
お渡しください。**

もくじ

各部の名称と働き……1
安全上のご注意……3
ご使用方法……7
ご使用上の注意……9
お手入れ方法……11
長期間使用しない場合……13
冬期凍結の恐れがある場合……14
修理を依頼される前に……16
アフターサービスについて……17
仕　様……19
保証書……22

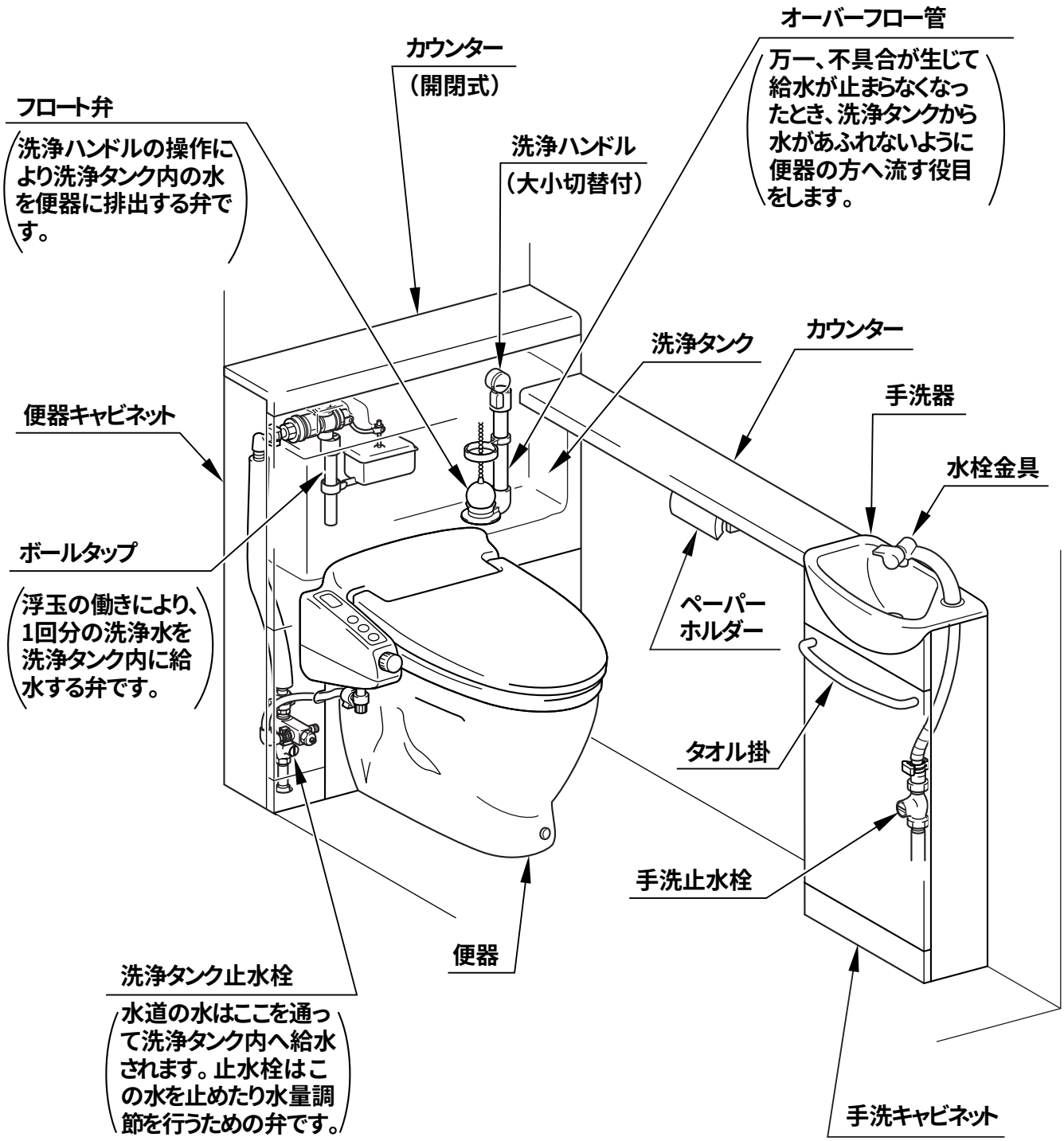
●各部の名称と働き

■ 088C タイプ



※便座に関する取扱説明書は、便座ふたに別途取り付けてあります。
※寒冷地水抜式には洗浄タンク止水栓は、取り付いておりません。

■ 0812、0816C タイプ



※便座に関する取扱説明書は、便座ふたに別途取り付けてあります。
※寒冷地水抜式には洗浄タンク止水栓は、取り付いておりません。

●安全上のご注意（お使いになる前に必ずお読みください。）

●ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

……「注意しなさい！」（上記の『警告』『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

……「分解してはいけません！」

……「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」

……「指示した場所に触れてはいけません！」

……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

……「アース線を接続しなさい！」

……「電源プラグをコンセントから抜きなさい！」

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常作動してケガをする恐れがあります。

電源プラグやヒーターコントローラーを水につけたり、水をかけないでください。
水がかかった場合は、必ず電源を「切」にし、差込プラグを抜いてから乾いた布等でふいてください。
※ショート・感電の恐れがあります。

暖房便座・シャワートイレ付の場合、お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、着座後便座スイッチを「低」、または「切」にしてご使用ください。
※長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

シャワートイレ付の場合、アースを確実に取り付けてください。
※故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
※アースの取付けは、電気工事店にご相談ください。

⚠注意

便座やヒーターコントローラーが破損した場合、コンセントから電源プラグを抜いて修理を依頼してください。
※そのまま使用するとショートや感電の恐れがあります。

電源プラグやヒーターコントローラーにトイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用おそうじティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。
※樹脂が割れて火災・感電の恐れがあります。

バスルーム等の水のかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では、使用しないでください。
※火災・感電・腐食・カビ発生の恐れがあります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※電源コードが破損し、火災・感電の恐れがあります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
※感電・ショート・発火の恐れがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
※感電・ショート・発火の恐れがあります。

便フタやカバー・カウンターおよび手洗器の上に乗ったり重い物をのせたりしないでください。
※変形や破損してケガをする恐れがあります。

電源は必ず交流１００Ｖコンセントからお取りください。
※火災・感電の恐れがあります。

上水道以外は使用しないでください。
※機械の内部腐食によりショート・発火の恐れがあります。

便器や手洗器の陶器部にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部は絶対に触らないでください。
※破損部でケガをする恐れがあります。
早めに交換してください。

カウンターの上に火のついたタバコを置かないでください。
※火災の恐れがあります。

ご注意

- **KILAMIC 抗菌仕様商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによる汚れの生成を抑制します。ホコリ・油膜等が表面を覆った場合、この上に付着する菌に対しては十分な抗菌効果を発揮できません。**
- **KILAMIC 抗菌商品は菌の繁殖を抑制する効果を持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品により感染等が完全に防げるわけではありません。**

●ご使用方法

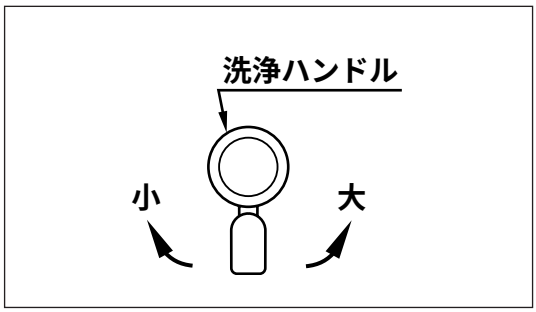
便座・シャワートイレについては、便座・シャワートイレ取扱説明書を必ずご覧ください。

1. 便　器

■便器鉢内洗浄のしかた

●用便後、便器内を洗浄する（汚物を流す）場合は、正面の洗浄ハンドルを上へ１回まわしてください。

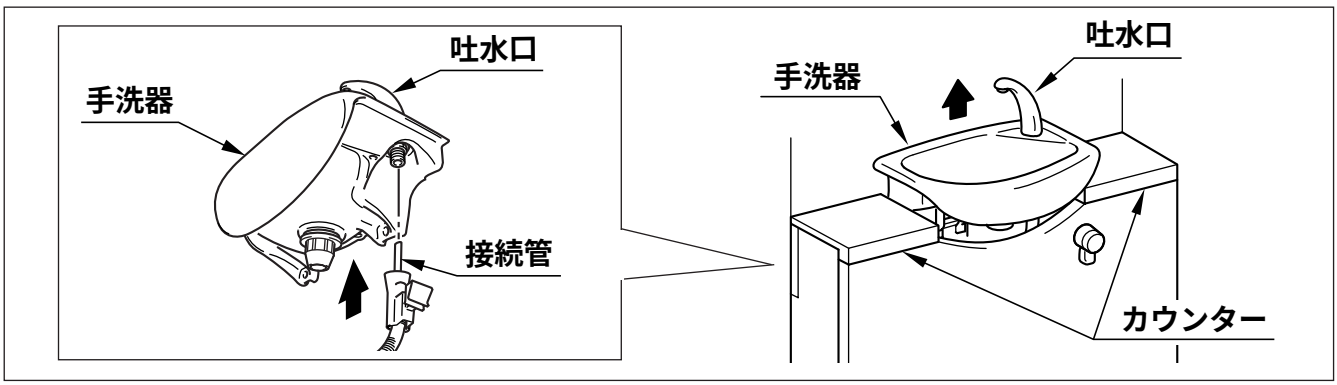
※一回目の便器内洗浄から間をおかずに二回目を行うと洗浄ができない場合があります。このようなときはしばらく間を置いてから洗浄ハンドルを操作してください。



■洗浄タンク内の点検、調節

●洗浄タンク内の点検は、当社メンテナンスまで連絡してください。

※便器上手洗付の場合､万一手洗器を取り外す必要があるときはまっすぐ上に引き上げて、接続管を吐水口から抜いてください。



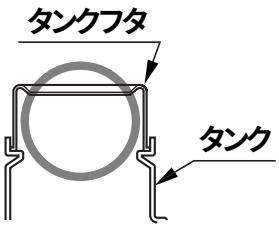
●取り付けは､取り外しの逆の手順で行ってください。

⚠注意

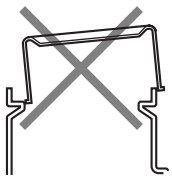
タンクフタを取り外した場合は取付けの際、右図のように正しく確実に取り付けてください。
※水漏れの原因となります。

接続管は確実に手洗器吐水口に差し込んでください。
※差し込みが不十分ですと、手洗器がカウンターより浮いたり､水漏れの原因となります。

〈タンクフタの取付方〉



※正常



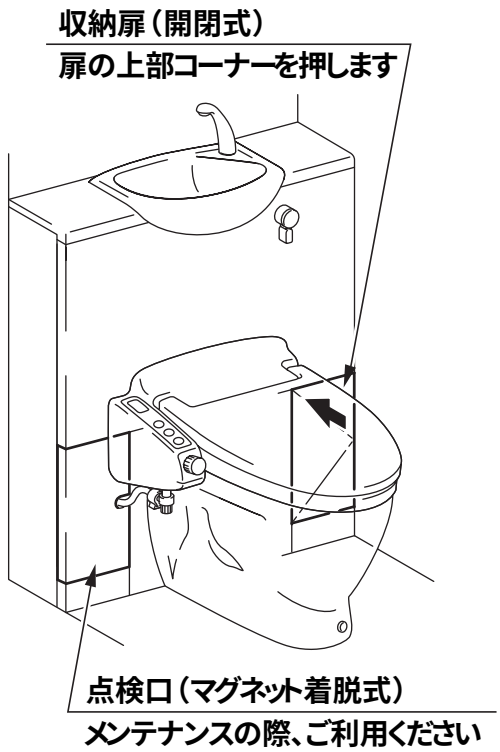
※ずれている

●洗浄タンク内に芳香洗浄剤や薬品を使用しないでください。
※故障の原因になります。
●洗浄タンクに空きビン等を入れないでください。
※規定水量を欠くと便器の詰まり等の原因になります。

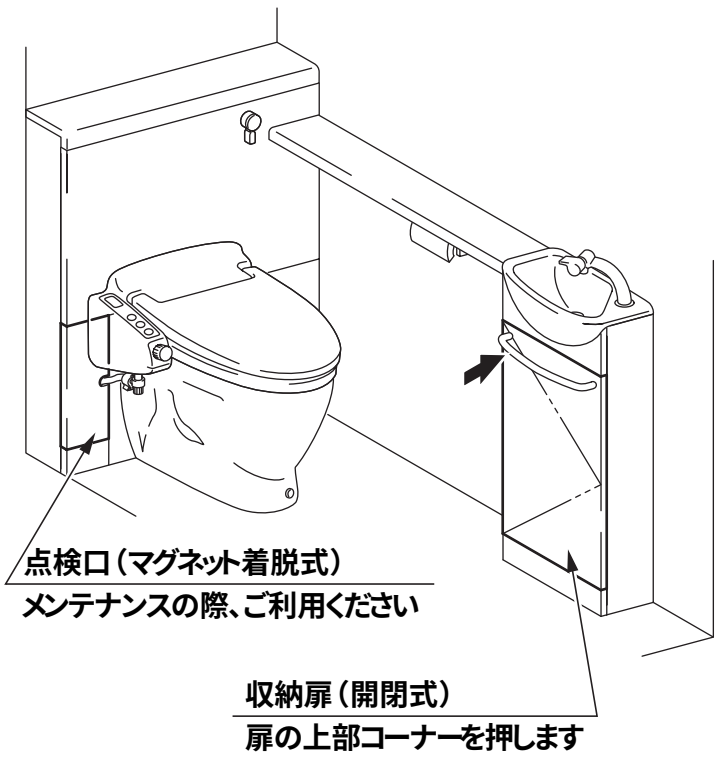
2. キャビネット

■扉の開閉

〈088C タイプ〉

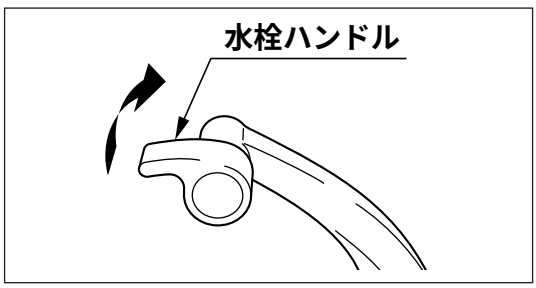


〈0812、0816C タイプ〉

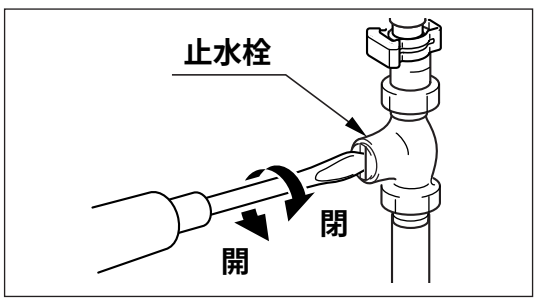


3. 水栓金具（0812、0816C タイプのみ）

●ハンドル部を上にまわすと水がでます。



※設置時にあらかじめ水量調節がしてあります。水量変更したい場合はキャビネット扉を開き止水栓を調節してください。



●ご使用上の注意

■故障を起こさないために守ってください。

キャビネットを水洗いしないでください。また水をこぼしたりした際は、すぐに乾いた布でふきとってください。

※腐食・カビ発生の恐れがあります。

本体およびカウンターに堅いものを落としたり、衝撃を与えないでください。また熱湯をそそがないでください。

※破損や漏水の恐れがあります。

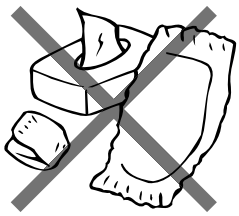
室温と便器の表面温度差や湿度により、便器の表面に水滴が生じることがあります(結露)。結露を防ぐためには、換気を十分にしてください。なお結露が生じた場合は乾いた布でふきとってください。

※結露水は、床のしみや破損の原因になります。

※防露タンク、防露便器の場合は、結露しにくい構造になっています。

便器には新聞紙、紙おむつ、ティッシュペーパー、生理用品等、詰まりやすいものは流さないでください。

※便器が詰まり、汚水があふれる恐れがあります。
必ずトイレットペーパーをご使用ください。

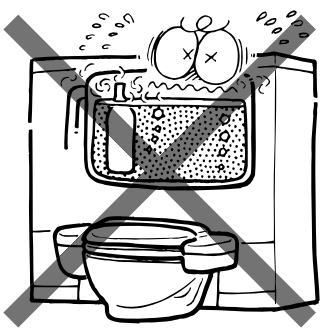


鉛筆、ボールペン、クシ、歯ブラシなどを誤って便器鉢内に落とした場合は、水を流す前に必ず拾い出してください。

※便器が詰まり汚水があふれる恐れがあります。

洗浄タンクに芳香洗浄剤や薬品を使用しないでください。また節水のために洗浄タンクに空ビンやレンガ等の異物を入れないでください。

※故障の恐れがあります。



直射日光に当たらないようにしてください。
※**樹脂部が変色する恐れがあります。**

雷が発生しているときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※**事故や故障の恐れがあります。**

便器上手洗付の場合、手洗器に飾り物を置かないでください。
※**タンク内に落ちると、内部金具に干渉して故障を起こす恐れがあります。**

便器上手洗付の場合、手洗器を外したままご使用にならないでください。
※**手洗用の水が周囲に飛び散り、床や壁を汚します。**

便器上手洗付の場合、手を洗うときは石けんなどを使わないでください。
※**タンク内部に石けんが入り、故障する恐れがあります。**

便器に油などを流さないでください。
※**排水管が腐食し、漏水の恐れがあります。**

●お手入れ方法

便器やキャビネット、便座は手入れせず放置しておきますと、光沢を失うばかりでなく部品によっては使用に不具合を生じることにもなりかねません。常日頃からこまめにお手入れをしてください。

お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠警告

電源プラグやヒーターコントローラーを水につけたり、水をかけないでください。水がかかった場合は、必ず電源を「切」にして、差し込みプラグを抜いてから乾いた布等でふいてください。

※ショート・感電の恐れがあります。

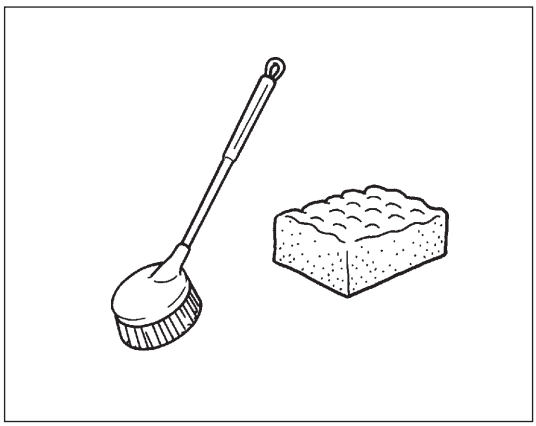
⚠注意

電源プラグやヒーターコントローラーにトイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用おそうじティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。

※樹脂が割れて火災・感電の恐れがあります。

●便器または手洗器のお手入れは、樹脂製のブラシやスポンジを用いて中性洗剤と水、またはぬるま湯で洗ってください。熱湯を便器または手洗器に注ぎますと割れることがありますのでおやめください。

※ガラス質を侵すフッ素化合物入の洗剤は表面が侵されますのでお使いにならないでください。



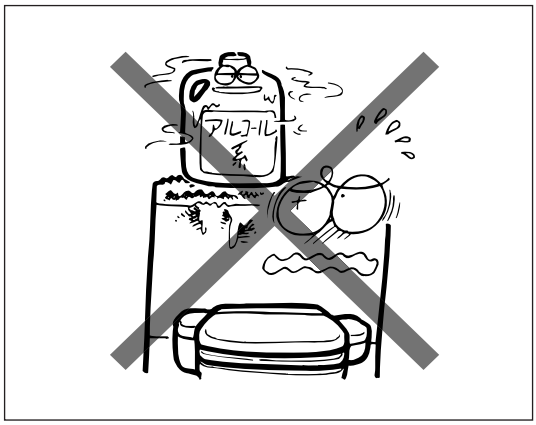
●汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。

汚れがひどいときは薄めた中性洗剤をしみ込ませた布でふき、そのあとすぐ水ぶきをし、乾いた布で水分をふきとってください。

●表面の変色や変質の原因になる以下のものは使用しないでください。

- 中性洗剤以外の洗剤
- 酸、アルカリ
- 熱湯
- クレンザー、磨き粉
- シンナー、ベンジン等の溶剤
- 金属たわし、硬いブラシ、硬い布

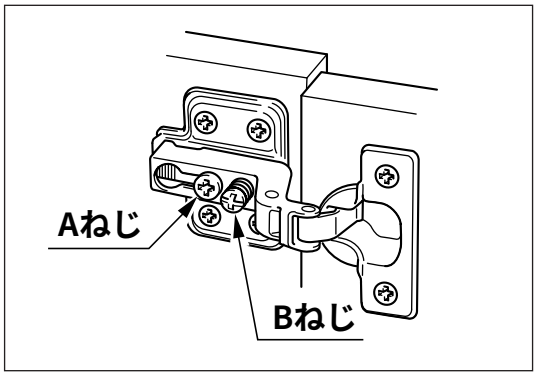
●カウンターの上にアルコール系薬品や酸性系洗剤を置かないでください。
※変質の恐れがあります。



●蝶番は、スライド蝶番（ストッパー付き）を使用していますので、万一、扉の段違いがありましたら、下記の例 1、例 2 の要領で調節してください。

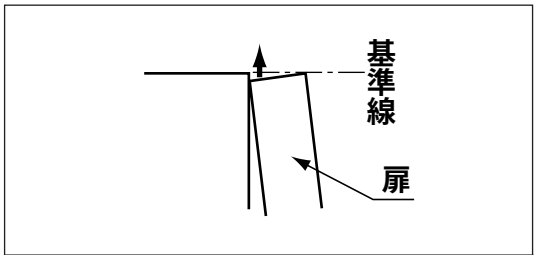
※１ 扉の先端を下げる場合は、例１の逆に、上の蝶番で調節してください。

※２ 調節後は必ず、Ａねじ（固定ねじ）が硬く締めてあることを確認してください。



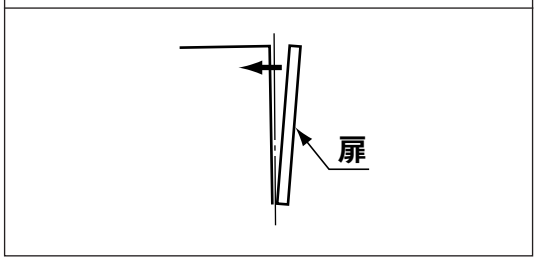
例 1ー扉の先端を上に上げる場合

①扉の下の蝶番のＡねじを左へゆるめ、Ｂねじを約 1 回転ほど右へ締める。
② Ａねじを右へ締める。
③扉を閉めて確認する。
④正しい位置になるまで①～②をくり返す。



例 2ー扉と側板のすき間が上下違う場合

①扉の上の蝶番のＡねじを左へゆるめ、扉を動かして正しい位置にする。
②正しい位置で Ａねじを右へ締める。

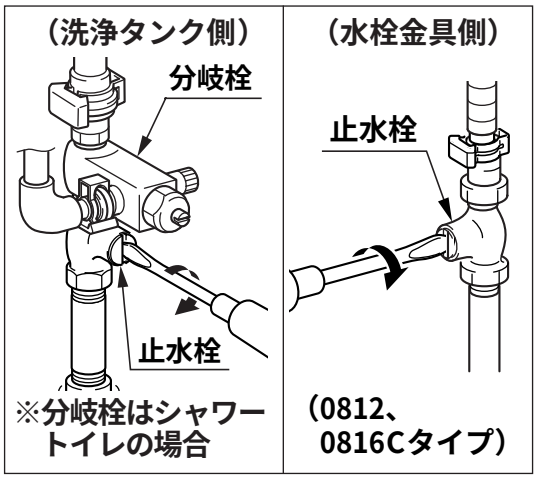


●長期間使用しない場合（本体内の水の汚れや凍結による破損の防止）

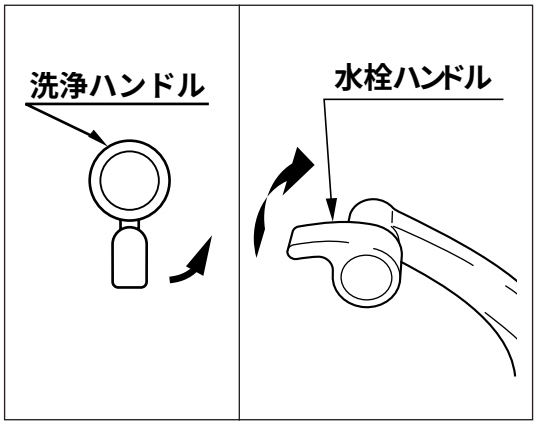
■長期間使用しない場合（準備）

●給水の停止および水抜き

1、止水栓を操作して、洗浄タンクおよび水栓金具（0812、0816C タイプ）への給水を止めます。
※このとき最初の位置をマークしておいてください。止水栓は調節してありますので、再使用時、元の位置に戻す必要があります。
※水抜式便器をお使いの方は水抜栓を操作して洗浄タンクへの給水を止めます。万一の故障にも漏水せず安心です。



2、凍結の恐れがある地域では、凍結破損防止のため洗浄ハンドルおよび水栓ハンドル（0812、0816C タイプ）を操作して、洗浄タンク内および水栓金具内（0812、0816C タイプ）の水を完全に抜きます。
※標準式便器、水抜式便器とも洗浄ハンドルをしばらく回したままにして、洗浄タンク内の水を完全に抜いてください。



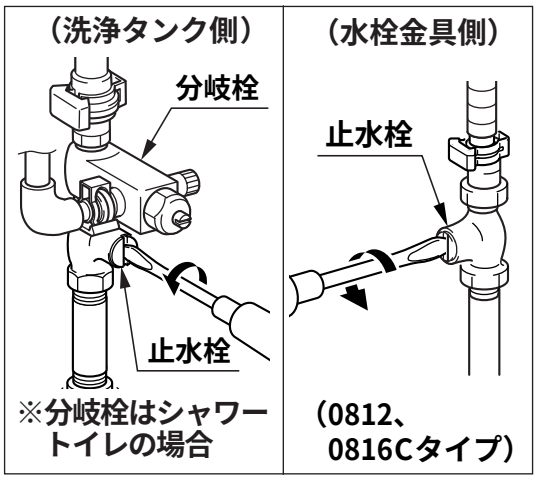
3、凍結が予想される場合は便器トラップ内の水を、ぞうきんまたはポンプ等で抜きます。
4、コンセントから電源プラグを抜きます。
- シャワートイレ付の場合
- 暖房便座の場合
- ヒーター付便器の場合

※万一の故障にも安心です。

■再び使用する場合（試運転）

1、コンセントに電源プラグを差し込みます。
- シャワートイレ付の場合
- 暖房便座の場合
- ヒーター付便器の場合

2、止水栓を操作して洗浄タンクおよび水栓金具（0812、0816C タイプ）への給水を行います。
※マークしておいた元の位置に止水栓を調節してください。



●冬期凍結の恐れがある場合

冬期凍結の恐れがある場合は、以下の処理を行ってください。
※凍結した場合、洗浄タンクや便器が破損する原因になります。

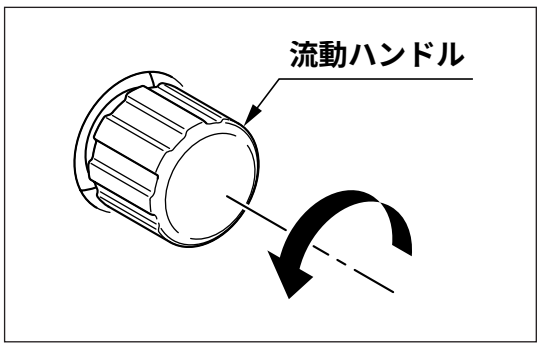
■凍結防止方法

●標準式便器の場合

室内を暖房して、洗浄タンク内や便器内の溜水を凍結させないようにしてください。

●流動式便器の場合

キャビネット正面の、流動ハンドルを全開にしてください。
洗浄タンク内の水が絶えず便器鉢内に放流され、凍結を防止させます。



●水抜式便器の場合

1、室内を暖房し、水抜栓を操作して洗浄タンクへの給水を止めてください。
（ヒーター水抜併用式便器の場合は、室内暖房の必要はありません）

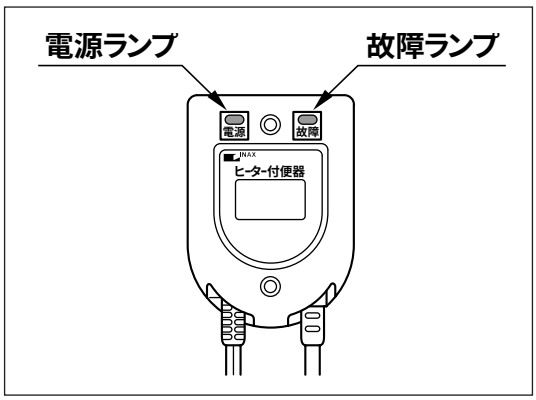
2、洗浄ハンドルを操作して、洗浄タンク内、配管内の水を抜いてください。
※洗浄ハンドルを手前にひっぱりながら1回まわします。
便器鉢内への洗浄水が完全に止まったことを確認して洗浄ハンドルを元にもどします。

●ヒーター付便器の場合

ヒーターの電源プラグをコンセントに差し込みます。このとき電源ランプが点灯、故障ランプが消灯していることを確認してください。

注意

故障ランプが点灯したときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、取扱店または当社支社やお客さま相談室へ連絡してください。



■トイレ内の使用限界温度について

凍結防止をしていただいても、0℃以下となる場合、凍結する恐れがありますのでご注意ください。

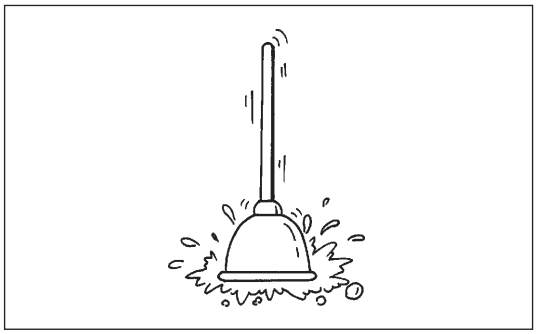
※環境条件により使用限界温度が変わることがあります。

●修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

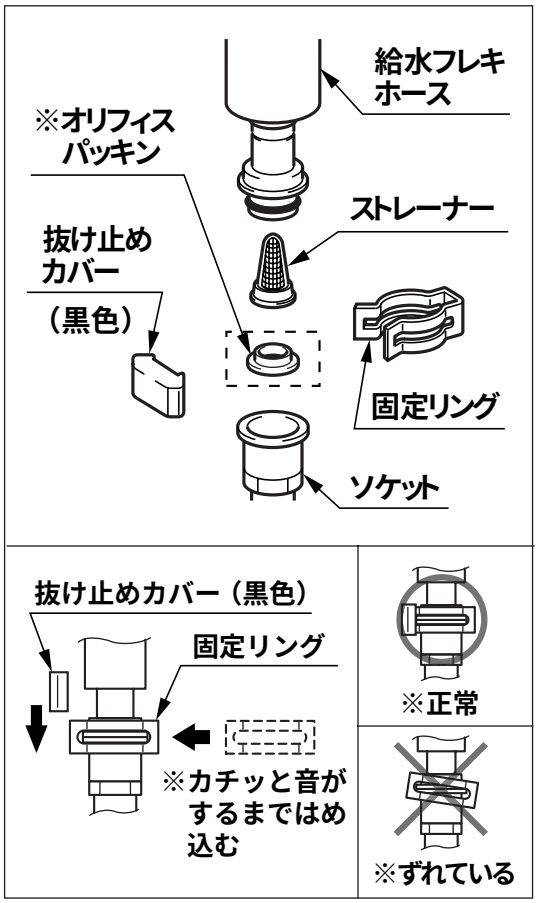
■便器が詰まった場合

●市販のラバーカップを使用し、次の要領で詰まりを取ってください。便器の排水口をふさぐように、ラバーカップを静かに押しつけ、勢いよく手前に引いたり、押したりを数度繰返してください。そのとき、透明のビニールでカバーをしておくと汚水の飛び散りを防ぐことができます。



■洗浄水の出方が悪い場合

●洗浄水の出方が悪い場合は、洗浄タンク給水フレキホースのストレーナーにゴミが詰まっていることがあります。
洗浄タンク止水栓を閉じて、図を参考に給水フレキホースを取り外し、ストレーナーを掃除してください。
※給水フレキホースにたまっている水がこぼれますので、タオル等を床に敷いて行ってください。
※オリフィスパッキンは、給水圧の関係での装着品ですので、装着されていない場合と装着されている場合とがあります。



⚠注意

組付け時、固定リング、抜け止めカバーを正しく確実にはめ込んでください。
※はめ込みがずれていたり、不十分ですと水漏れの原因となります。

■便器下部に水滴がついた場合

●結露により水滴がつく場合があります。乾いた布でこまめにふきとってください。

(☞ 9 ページ)

※上記処置で故障が直らない場合は、お求めの取扱店または、P.17の「アフターサービスについて」をお読みいただき（株）INAX メンテナンス（巻末のフリーダイヤルをご利用ください）にご相談ください。

●アフターサービスについて

■修理依頼・ご相談について

より安全にご使用いただくために、次の場合は必ずお求めの取扱店にご相談ください。

●“ 取扱説明書 ” どおりに使用されても、まだご不明な点があるとき
●〈修理を依頼される前に〉の処置でも直らなかった場合
●コードの傷みやコンセントのガタツキ
●コンセントや電源プラグ、コードの過熱

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※ケガをする恐れがあります。

■定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。
●ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買上げより 3 年たったもの。
●温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの。

■保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
保証期間は取付日より 2 ケ年です。
保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

■修理を依頼されるとき

お求めの取扱店または、巻末に記載の（株）INAX メンテナンス（フリーダイヤルをご利用ください）までご相談ください。

〈保証期間中は〉
- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

〈保証期間が過ぎているときは〉
- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

〈修理料金は〉
- “ 技術料 ” + “ 出張料 ” + “ 部品代 ” で構成されています。

〈連絡していただきたい内容〉

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番（商品に表示）
   - 詳細品番は《仕様》19 ページを参照
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日

■部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低 6 年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。なお補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導によるものです。

■アフターサービス等についておわかりにならないとき

取扱店またはお客さま相談室（巻末のフリーダイヤルをご利用ください）へお問い合わせください。

●仕様

■仕様表

	仕様	
品名	088Cタイプ	0812、0816Cタイプ
便器	陶器製（抗菌）　ネオボルテックス式便器　C-24PUC	
洗浄ハンドル	ABS樹脂製　大小切替付	
洗浄タンク	ポリエチレン樹脂製　防露仕様　タンク実容量10L	
吐水口	ABS樹脂製	
水栓金具		立水栓LF-503
手洗器	陶器製（抗菌）　オーバーカウンター式手洗器　L-63	
前パネル 扉 巾木	化粧合板	
キャビネット本体	化粧合板	
カウンター	化粧板（木製）	

■シャワートイレを後で取付けられる場合

当社シャワートイレ／シートタイプAシリーズまたはEシリーズの中からお選びください。

MEMO

MEMO

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。
下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。
※取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名または品番 住宅用システムトイレ リラステージC シリーズ		
保証期間 取付日より 2 ケ年		
保証書番号		取付日 年　月　日
お客さま	おなまえ	様
	おところ	おでんわ (　　)　ー

無料修理規定（保証規定）

1.「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2.無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3.ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、巻末を参照して、（株）INAX メンテナンス（フリーダイヤルをご利用ください）にご相談ください。
4.保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
（1）使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
（2）温泉水・中水・飲用不可な井戸水利用による故障および損傷
（3）お買い求め後の取付場所の移動およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
（4）火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の事故および損傷の原因が商品以外にある場合
（5）消耗部品の劣化に伴う故障および損傷
（6）本書の提示がない場合
（7）本書に取付日・お客さまのお名まえ・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5.本書は日本国内においてのみ有効です。
6.本書は、再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。
従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店またはもよりの当社支社・営業所にお問い合わせください。
修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後 6 ケ年です。

年月日	損傷と処置	サービス担当者

取扱店（店名・住所・TEL）

株式会社 INAX
愛知県常滑市鯉江本町　〒 479-8585
TEL：(0569) 35-2700（代表）

株式会社 INAX

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

(株)INAX「お客さま相談室」

0120-1794-00　受付時間9:00～17:30(土・日曜、祝日を除く)

修理のご依頼は(本文の「アフターサービスについて」をお読みください)

お求めの販売店または

(株)INAXメンテナンス

0120-1794-11　受付時間9:00～20:00(日曜、祝日は9:00～17:30)

GSU-0031 (99060)